

なみのね動作帖 ～クロワッサン騎士の奇行～

出かける前のドタバタ劇は、

猫たちにとってはエンターテインメントの幕開けらしい。

ドアに鍵をかけてから、ふと忘れ物に気づき、慌てて戻る飼い主。
ガチャリと開いた玄関の向こうで、信じられない光景が繰り広げられていた。

リビングの真ん中、
ビオラちゃんがヘソ天でくつろぎ中。
そのお腹の上には、クロワッサン🥖のおもちやを誇らしげに啜えたアビイちゃんが、
まるで勝利の騎士のように馬乗りになっていたのだ。

「……あんたら、何してるん？」

目が合った瞬間、二匹はピタリと固まる。
いや、正確には、ビオラちゃんは「ぽかーん」、アビイちゃんは「捕まえた！」の顔の
まま、時間が止まった。

飼い主は頭を抱える。
——これは、見てはいけないものを見てしまったのでは？
何だか悪い現場を押さえたような妙な罪悪感。
思わず、そそくさと外に出直した。

その頃、ぽーちゃんはというと、
座敷の卓の上でスヤスヤお昼寝中。夢の中で「平和第一」と唱えているかのようだ。

避妊去勢済み、パンチ合戦の日常、でも時折こうして馬乗り劇場が開演される。
猫の世界は、どうやら二重人格どころか百面相。
理解不能で、だけど愛しくて、笑わずにはいられない。

そして今日も、なみのね家は平和（？）に時が流れていくのであった。

 本日の名言

「見てはいけないものほど、猫はやりがち。」